久山中便り

久山中学校
令和８年１０月１８日発行
第５３号

気持ちが伝わる歌唱
文化発表会

16日（金）は、たくさんの来賓、保護者の皆様をお迎えして開催した文化発表会でした。

一年生の合唱からスタートし、吹奏楽部の楽しい演奏で締めくくりました。

各学年での合唱の優勝クラスの皆さん、おめでとうございます。しかし、どのクラスもハーモニーを懸命に届けようとする気持ちが伝わってきました。

三年生の学年合唱の「大地讃頌」も圧巻の迫力ある歌声でした。来賓も保護者の皆さんも三年間の成長に目を細めてありました。



この合唱を支えるために、おうちで何度も練習を繰り返したであろう**ピアノの伴奏者**の皆さん、みんなの歌声を引き出すために悩んだことだろう**指揮者**の皆さん、そして、**パートリーダー**の皆さんの努力に感謝します。

国語弁論に感動

国語弁論では、三年生代表のFさんが「今の私にできること」をテーマに将来への夢や希望を伝える素晴らしい発表を行いました。抜粋して内容を紹介します。

皆さんには、将来やってみたい職業や、やりたいことはありますか。私は保育士や小学校の先生になりたいという夢があります。なぜなら、私は幼いころから人と接することが大好きで、年下の子供のお世話を任されることが多かったからです。職業体験でも幼稚園を希望しました。そして、今、卒業後の進路について深く考えるようになりました。

私は、これまで「好きな仕事したい」とだけ、ぼんやりと考えていました。その考えが変わる転機になったのが、「企業学習体験」でした。私は、天神ビジネスセンターの西日本シティ銀行を訪問しました。「銀行」の仕事というと窓口でお金を引き出したり、預けたりすることが思い浮かびますが、実際にはそれはごく一部で、社会を動かす血液ともいえるお金をどのように回していくのかということを常に考えながら活動していらっしゃいました。福岡の街が活性化し、社会全体が発展していくことが、最終的には私たちの生活が充実していくことにつながるからです。そんな大きな目標をもって仕事をしてある方たちの職場では、雰囲気が温かく仲良く、お互いに支え合っている様子が印象的でした。



この体験から、大きな目標を持つこと、人間関係を大切にすること、社会に貢献することの大切さを学ぶことができました。

私の夢は、「保育士や小学校の先生になること」で変わることがありませんでしたが、目標実現に向けて、具体的にやらなければならないことが見えてきた気がします。

職場体験や企業学習体験を通して、知見を広めて、将来の夢や職業について深く考えていることがうかがえます。

三年生にとっては、これからが進路選択の本番になります。自分の適性を見つめ、努力継続することを期待しています。